

- 問1 1600年に起こった、徳川家康率いる東軍と石田三成率いる西軍による戦いについて、その歴史的な意義として最も適切なものはどれか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
- 源頼朝が平氏を滅ぼし、鎌倉に幕府を開いて武家政治を確立した。
 - 豊臣秀吉が明智光秀を破り、信長の後継者としての地位を決定づけた。
 - 織田信長が武田氏の騎馬隊を破り、天下統一への道筋を固めた。
 - 徳川家康が勝利して全国支配の実権を握り、のちに江戸幕府を開くきっかけとなった。
- 問2 16世紀後半、織田信長が築いた城においてその形式が確立された、日本の城の中心部に位置する、展望や防御を目的とした最も高い塔状の建築物の名称として適切なものを選びなさい。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)
- 石垣
 - 天守
 - 櫓
 - 本丸
- 問3 戦国時代の出来事を時系列に整理した記述において、織田信長が1573年に行った、室町幕府を実質的に滅亡させることになった出来事はどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)
- 小田原を本拠地とする北条氏を滅亡させた。
 - キリスト教の布教を公式に認めた。
 - 将軍である足利義昭を京都から追放した。
 - 朝廷や公家の統制を目的とした禁中並公家諸法度を制定した。
- 問4 16世紀から17世紀にかけて、日本の石見銀山で産出された銀が果たした役割について、当時の国際情勢を踏まえた説明として最も適切なものを選んでください。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
- 石見銀山の銀は、軍事同盟の証としてヨーロッパ諸国の王室へ直接贈呈され、外交交渉の主導権を握るために使われた
 - 銀は当時の日本にとって主要な輸入商品であり、見返りとして日本からは大量の茶や磁器が輸出された
 - 銀は国内の通貨不足を補うために、海外への輸出が厳しく制限され、すべて国内の金座で管理された
 - 産出された銀は主にポルトガルや中国（明）へ輸出され、世界中に流通して国際経済に大きな影響を与えた
- 問5 千利休が完成させた「わび茶」に関する説明として、その背景や特徴を正しく述べているものはどれですか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
- 禅の教えの影響を受け、豪華さよりも簡素で精神的な静けさを重んじる形式。
 - 江戸時代の町人文化から生まれ、華やかな金箔や装飾を多用する形式。
 - 鎌倉時代に中国から伝わった、茶を薬として用いるための医学的な作法。
 - 南蛮貿易によってもたらされた西洋の生活習慣を取り入れた、新しい茶の儀式。
- 問6 安土桃山時代の文化の背景とその特色について述べた説明として、最も適切なものはどれか、次の中から選びなさい。 (2024年 茨城県公立入試 類似)
- 遣唐使の廃止に伴い、日本の風土や生活に合わせた貴族中心の優雅な文化が発達した。
 - 経済力をつけた江戸の町人が文化の主役となったため、日常生活を題材にした娯楽的な文化が広まった。
 - 仏教による国家の安定を目的としたため、大陸の影響を強く受けた国際色豊かな文化が栄えた。
 - 戦国大名や豪商が自らの権力や富を誇示しようとしたため、豪華で力強い作品が多く作られた。
- 問7 ルターが始めた宗教改革において、彼がローマ教皇の権威や教会の儀式よりも重要であると説き、信仰の唯一のよりどころとしたものは何ですか。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
- 古代ギリシャ・ローマの古典文化
 - 聖書に記された神の言葉
 - 十字軍への参加
 - 免罪符による罪の救済
- 問8 16世紀にカトリック教会の内部で設立されたイエズス会が、遠く離れたアジアや日本への布教を積極的に行った背景にある、当時のヨーロッパの情勢を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)
- 十字軍の遠征が成功した結果、アジア全域がカトリック教会の直接支配下に入り、管理が容易になったから。
 - ルネサンスの影響で科学的な思考が広まり、ヨーロッパ内でキリスト教の布教が全面的に禁止されたから。
 - 宗教改革によってプロテスタントの勢力が拡大したため、カトリック教会が海外に新たな信者を求めたから。
 - イスラム勢力がエルサレムを占領したため、カトリック教会がアジア諸国と軍事同盟を結ぶ必要があったから。
- 問9 宗教改革に対抗して結成されたイエズス会の宣教師のうち、1549年に鹿児島に上陸し、日本に初めてキリスト教を伝えた人物は誰ですか。 (2026年 山梨県公立入試 類似)
- マルコ・ポーロ
 - フランシスコ・ザビエル
 - マゼラン
 - ペリー
- 問10 15世紀後半から16世紀にかけて、ポルトガルの航海者がアフリカ南岸を通過してインド洋へと向かう航路の開拓に注力した理由として、最も適切なものを選びなさい。 (2021年 京都府公立入試 類似)
- キリスト教の布教を目的とした十字軍を組織し、聖地エルサレムを南から包囲するため。
 - アメリカ大陸で産出される銀を、インド洋を経由してヨーロッパへ輸送する最短ルートを確立するため。
 - オスマン帝国の勢力拡大により、地中海を経由する従来の陸路や海路での香辛料取引が困難になったため。
 - 産業革命による蒸気船の普及に合わせ、大量の石炭を補給できる大西洋沿岸の拠点を確保するため。
- 問11 安土桃山時代の文化について述べた文章として、最も適切なものはどれですか。千利休が作ったとされる茶室「待庵（たいあん）」の構造などの特徴も踏まえて答えなさい。 (2020年 岩手県公立入試 類似)
- 貴族の生活が中心となり、遣唐使の廃止に伴って日本独自の好みを反映した繊細な文化が栄えた。
 - 大名や豪商の富を背景に、豪華な城郭が築かれる一方で、質素な「わび茶」の精神を反映した茶室もつくられた。
 - 鎌倉時代に広まった仏教の影響を受け、素朴で力強い武士の精神を反映した文化が主流となった。
 - 江戸時代の町人たちの経済力を背景に、浮世絵や人形浄瑠璃などの華やかで親しみやすい文化が発達した。
- 問12 16世紀のヨーロッパでは、ローマ・カトリック教会の腐敗を批判し、信仰のあり方を問い直す大きな運動が起こりました。ドイツのルターが免罪符（贖宥状）の販売を批判したことから始まったこの運動の内容と影響について説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- フランスにおいて、市民が絶対王政を倒して人権宣言を発表し、キリスト教を国教から除外する政治改革が行われた。
 - ルネサンスの精神に基づき、キリスト教の教えを一切否定して、科学と理性のみを信じる世俗的な社会が形成された。
 - ルターが聖書を信仰の唯一のよりどころとするよう説き、この動きはやがてプロテスタントと呼ばれる新教の誕生につながった。
 - カトリック教会の権威を高めるために、教皇の呼びかけで聖地エルサレムを奪還するための軍隊が派遣された。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 徳川家康が勝利して全国支配の実権を握り、のちに江戸幕府を開くきっかけとなった。	豊臣秀吉の死後、次期権力者の座をめぐって勢力が二分されました。この戦いで石田三成ら西軍を破った徳川家康は、圧倒的な政治的主導権を確立しました。その3年後の1603年に家康は征夷大将軍に任命され、約260年続く江戸幕府を開くことになります。
問2	答え 2 天守	織田信長が安土城で完成させたこの建築形式は、軍事的な拠点としての機能だけでなく、城主の権威を誇示する象徴的な役割も果たしました。選択肢にある「櫓（やぐら）」は城壁に設けられた矢を射るための小規模な建物を、「本丸」は城の最も重要な中心区画そのものを指します。これらは天守を支える、あるいは天守が位置する要素ですが、建物そのものの名称は天守です。
問3	答え 3 将軍である足利義昭を京都から追放した。	織田信長は、自らが擁立した第15代将軍・足利義昭と政策をめぐって激しく対立するようになりました。1573年に信長が義昭を京都から追放したことで、足利尊氏以来約240年続いた室町幕府は実質的に消滅しました。なお、北条氏の滅亡は豊臣秀吉によるものであり、禁中並公家諸法度は江戸幕府が定めた法度です。
問4	答え 4 産出された銀は主にポルトガルや中国（明）へ輸出され、世界中に流通して国際経済に大きな影響を与えた	石見銀山で増産された銀は、日本の歴史だけでなく世界史においても重要な位置を占めています。当時、世界で流通する銀の約3分の1が日本産であったと言われる時期もあり、その多くが石見銀山によるものでした。この銀はポルトガル船による南蛮貿易や、中国との交易（生糸の購入など）の主要な決済手段として使用され、東アジアやヨーロッパを含む広範な経済圏を支えました。
問5	答え 1 禅の教えの影響を受け、豪華さよりも簡素で精神的な静けさを重んじる形式。	千利休が完成させた「わび茶」は、禅宗の「無駄を省き、本質を見極める」という精神を背景としています。当時の大名たちが好んだ豪華絢爛な文化とは対照的に、あえて狭い茶室や質素な道具を用いることで、主客の精神的な交流を深めることを目的としていました。
問6	答え 4 戦国大名や豪商が自らの権力や富を誇示しようとしたため、豪華で力強い作品が多く作られた。	この時代の文化は、天下人となった大名や、貿易などで莫大な富を蓄えた堺や博多の豪商たちが中心となって支えました。彼らの勢いを反映し、城郭や茶の湯、絵画などの分野で大規模かつ華やかな表現が好まれました。
問7	答え 2 聖書に記された神の言葉	ルターは、人は教会の定めた儀式や免罪符の購入によって救われるのではなく、ただ神の言葉が記された「聖書」を信じることによってのみ救われると考えました（聖書主義）。この考えを広めるため、彼はラテン語で書かれていた聖書をドイツ語に翻訳し、一般の人々が直接聖書を読める環境を整えたことが、宗教改革の大きな特徴です。
問8	答え 3 宗教改革によってプロテスタントの勢力が拡大したため、カトリック教会が海外に新たな信者を求めたから。	宗教改革の進展により、ヨーロッパ内で多くの信者がプロテスタントへ流出したことは、カトリック教会にとって大きな打撃でした。この危機に対し、カトリック側は自己改革を行うとともに、アジアやアメリカ大陸などの海外へ布教範囲を広げることで勢力の回復を図りました。その急先鋒となったのがイエズス会です。
問9	答え 2 フランシスコ・ザビエル	イエズス会の創立メンバーの一人であるフランシスコ・ザビエルは、カトリック教会の海外布教の一環として、インドや東南アジアを経て1549年に鹿児島へ来航しました。彼は日本で初めてキリスト教を伝え、その後の南蛮貿易やキリシタン大名の登場に大きな影響を与えました。
問10	答え 3 オスマン帝国の勢力拡大により、地中海を経由する従来の陸路や海路での香辛料取引が困難になったため。	当時、ヨーロッパで需要が高かった香辛料は、地中海東部を支配するオスマン帝国や、それと取引するイタリアの都市国家が仲介していました。ポルトガルはこれらの勢力を介さず、アジアと直接取引を行って利益を独占するため、アフリカ南端を経由してインド洋に出る新航路の開拓を目指しました。
問11	答え 2 大名や豪商の富を背景に、豪華な城郭が築かれる一方で、質素な「わび茶」の精神を反映した茶室もつくられた。	桃山文化は、権力を象徴する豪華な城郭建築（姫路城や大阪城など）と、内面的な精神性を重んじる「わび茶」という、対照的な二つの面を併せ持っているのが大きな特徴です。千利休が設計した「待庵」はわずかに畳の広さしかなく、余計な装飾を削ぎ落とした極めて簡素な空間となっており、当時の武士たちの精神的な支えとなりました。
問12	答え 3 ルターが聖書を信仰の唯一のよりどころとするよう説き、この動きはやがてプロテスタントと呼ばれる新教の誕生につながった。	16世紀、ドイツのルターは、教会が資金集めのために販売していた「免罪符（贖宥状）」を批判し、人間が救われるのは教会の儀式ではなく聖書に記された神の言葉を信じることのみであると主張しました。これが宗教改革の始まりであり、従来の旧教（カトリック）に対して新教（プロテスタント）が成立するきっかけとなりました。